



田植え体験 みんながんばったよ！ ～田んぼプチオーナー 田植え～

6月3日、下野町大井地区で、「田んぼプチオーナー」の田植えが行われました。

おじいちゃん、おばあちゃん世代から小さな赤ちゃんまで幅広い世代の人が参加し、張ったロープに合わせて、農家の人の指導を受けながら、稲を一株ずつ手で植えます。柔らかくて温かい泥の感触に、「わあっ」と声を上げる女性や、びっくりして泣いてしまうお子さんも。リピーターも多く、毎年この田植えを楽しみにしているご家族もいらっしゃいました。田植え終了後は、イノシシ肉を使ったカレーや鹿肉の立田揚げなどが振舞われました。

10月の稲刈り体験までが「田んぼプチオーナー」。美味しい新米が楽しみです！



観光客もまちの人も 楽しく交流 ～内堀公園を2日間使いたおす！～



5月26日・27日、忠海中町二丁目の内堀公園で、「内堀公園を2日間使いたおす！」イベントが開催されました。観光客をまちへ引き込むことや、まちの人が交流するきっかけを作ることを目的とし、お茶席やカフェ、皮小物販売などの出店がありました。来場者数も両日共に約100人。訪れた観光客は、「ウサギに癒された帰りに寄りました。心地よくてまた来たいです。」と話してくれました。

可愛い浴衣を 着ておでかけ ～ゆかた祭り～



6月2日、忠海床浦二丁目の本立寺で、ゆかた祭りが開催されました。恒例の「ゆかたファッションショー」では、小さな子どもたちをはじめ、たけはらかぐや姫や、市外からの参加者も、色鮮やかな浴衣姿を披露してくれました。辺りが夕暮れに染まる中、ライトアップされたステージでは音楽やパルーションショーが行われ、来場者はフライドポテトやフランクフルトを片手に楽しんでいました。

ティータイム

焼けるような日差しを肌にじりじりと感じます。7月ですね。日傘を利用する人を多くお見かけします。片手が塞がるので、普段日傘は使わないのですが、お店を見ていると、可愛い柄のものがたくさん。今年はお気に入りの日傘を一本手に入れて、気分を上げて出かけようと思います。(よ)

※「人のうごき」は、「れんらく板」に配置しています。

市政発展のためのご意見などをお寄せください

郵便 〒725-8790 (住所不要) 竹原市企画政策課「市長への私の提案」係 FAX 22-0998
※市ホームページ「市長の部屋」内「市長へのメール」からでも送信できます。ご意見等は「市長の部屋・掲示板」にて公表させていただく場合があります。

発行 / 広島県竹原市企画政策課 ☎ (0846) 22-0942 FAX (0846) 22-0998
竹原市ホームページ <http://www.city.takehara.lg.jp/>



(この広報は再生紙・大豆油インクを使っています。)